



食品値上げ今年も2万品超

今月は5106品目

乳製品など多数

帝國データバンクが

31日までの調査結果によると、主要食品195社が公表した4月の食品値上げは5106品目となりました。前年同月の約4・2倍。分野別では乳製品や飲料が目立ちます。公表された今年の値上

げは1万8544品目で、近く2万品目を突破する見通しがあります。

月間の品目数で見ると、4月の値上げは昨年1月以降で3番目の多さ。今年2月も5000品目を超えており、記録的な値上げラッシュに見舞われた昨年(2万5768品目)を上回るペースで

広がっています。

今後はパンやペットボトル飲料、缶ビール

また、原材料価格の上昇分の商品価格への転嫁は十分にできていない。

よると、4月以降の値上げに伴って1世帯当たりの食費負担(2023年度月平均、生鮮食品除く)は節約しな

い場合、前年度に比べて月2140円の増加となります。値上げが今後広がれば、さらなる家計を圧迫する可能性があります。